火災による死者の発生を防ぎましょう

住宅火災における死者は、建物火災による死者の約8割を占めており、また、このうち放火自殺者などを除く死者の約7割が65歳以上の

高齢者となっています。火災による死者の発生を防ぐため、次のことに気を付けましょう。

■早く知る

火災からの逃げ遅れを防ぐため、寝室や階段に火災の煙を感知し、警報音で知らせてくれる住宅用火災警報器を設置しましょう。

■早く消す

万が一、火災が発生したときに消火器を備えていれば、消火することができます。消火器は重い、置き場所に困ると思われる人も少なくないと思いますが、消火器の中には軽くて小さい住宅用消火器もありますので、ご自宅への設置を検討してください。

■火を広げない

寝たばこ火災や、高齢者に多い着衣着火を減らすために、枕や布団カバーなどの寝具や、パジャマ、エプロンといった衣類に防災品を使用すると効果的です。また、カーテンやじゅうたんなども防災品を使用していれば、火災の拡大を防ぐことができます。

老朽化消火器の適切な取り扱い

腐食が進んだ消火器を操作すると、消火器が破裂する恐れがあります。

屋外に長期間放置されるなどして、外面に腐食の見られる消火器は、レバーを操作すると大

変危険ですので、決して操作しないでください。

消火器の廃棄処分については、(株)消火器リサイクル推進センターに回収・リサイクル窓口が設置されていますので、ご活用ください。

問い合わせ先 福山地区消防局予防課 (☎084-928-1192)

JR 駅駐輪場の放置自転車・バイクを撤去します

問い合わせ先
総務課 (☎43-7211)

JR 駅駐輪場に置かれている自転車・バイクの利用点検を行っています。

すでに、長期間放置されていると思われる自転車・バイクに、黄色の警告カードを取り付けました。

9月7日(木)には、黄色の警告カードが付いたままの自転車・バイクに赤色の警告カードを取り付けます。

赤色の警告カードが付いたままの自転車・バイクは、9月26日(火)に移動しますので、心当たりのある人は、確認をお願いします。

対象となる駐輪場

府中、鶉飼、高木、下川辺、河佐、備後矢野、上下のJR各駅